



Inclusive support

地域包括支援センター

行方市地域包括支援センター

☎0299-55-0114

いつまでも健やかに住み慣れた地域で生活していけるよう、高齢者やご家族の皆さんを、医療、保険、介護および福祉など、さまざまな面から総合的に支援します。

自分の最期をどのように迎えたいか、考えたことはありますか？

11月30日は「人生会議の日」。もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取り組みを「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）」と呼びます。

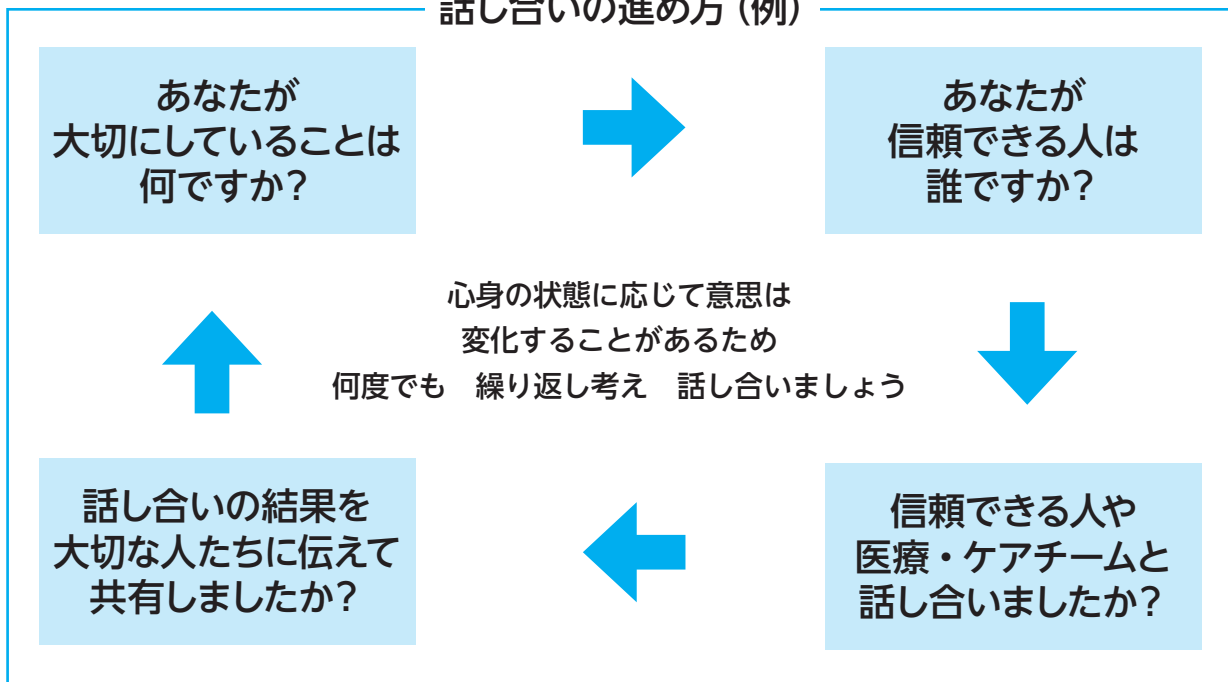


誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めること、望みを人に伝えることができなくなるといわれています。

大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。そうすることによって、もしものときにあなたの信頼する人たちが、医療やケアについての難しい決断をする場合に重要な助けになりますし、心の負担も軽くすることができますでしょう。

元気なうちから“もしも”のことを考え、大切な人たちと話し合うことが必要です。

話し合いの進め方（例）



※このような考え方に賛同できない方もいらっしゃいます。あくまでも個人の主体的な考えにより進めるものです。無理強いするものではありません。